

# 地域ネットワークだより

## MBCふるさとプロジェクト 第8弾

70  
Return to  
Japan.

七  
十  
周  
年  
日  
本  
復  
帰  
奄  
美  
群  
島

## 奄美群島日本復帰 70周年ウィーク

12/18(月)～25(月)

MBCは今年度、自治体と連携してテレビ・ラジオ・WEB・SNSなどで地域の魅力を発信し、ふるさとを元気にする集中プロモーション「MBCふるさとプロジェクト」を行っています。

第8弾は「奄美群島日本復帰70周年ウィーク」でした。戦後アメリカ軍の統治下におかれた奄美群島では詩人で後に名瀬市長を務めた泉芳朗を中心に署名運動や断食祈願で祖国復帰を訴え、1953年12月25日に日本復帰を果たしました。

復帰から70年の節目となる12月18日からの1週間、「語り継ぐ～次世代へ～」をテーマに奄美市で開かれた復帰当時の写真展や泉芳朗の子孫による講演会などのメモリアルイベントを発信しました。

テレビは「かごしま4」MCの玉谷愛アナウンサーが復帰の日の25日、奄美市の名瀬小学校から中継しました。名瀬小学校の校庭は復帰運動集会が幾度も行われた歴史的な場所で記念碑も立てられています。



▲提灯行列に参加する玉谷アナウンサー

番組では奄美在住の高校生団体アンナコトの3人が、復帰運動を経験した語り部に聞き取り調査して、その成果を発表したことや復帰を成し遂げた先人に感謝の手紙を書いたグループワークについて紹介してくれました。



◀テレビ「かごしま4」生中継シーン

アンナコトの取り組みについては1月17日(水)よる7時からの「どーんと鹿児島 語り継ぐこと～高校生が見つめた奄美復帰70年～」でも特集しました。

ラジオではラジオカー・ポニー号が奄美入りし、島内各地をめぐりながら自然の豊かさや復帰の歴史について各番組で生レポートしました。25日には復帰記念碑がある奄美市おがみ山公園での集会を前に、復帰を経験した才田一男さんにインタビューしました。当時、中学3年生だった才田さんは復帰を知らせる街頭放送を聞いて「ついに日本人になれたぞ!」と感激に沸いたことを昨日の事のように語ってくれました。



▲復帰当時の思い出を聞いた才田一男さん(中央)

またMBCでは奄美復帰の裏で奮闘した放送人を描いたラジオドラマ「朝はあけたり」を制作し、25日に放送しました。これは復帰の喜びを全国に伝えるため奄美大島に密航し、生中継した2人の放送人の史実をもとに制作したもので、MBCだけでなく奄美大島の4つのコミュニティラジオ局でも放送しました。ラジオドラマ「朝はあけたり」は今年12月25日までの期間限定でポッドキャストで聞くことができます。



朝はあけたり ポッドキャスト

検索



# 第2回 防災パートナーシップ会議開催



MBCは県内全市町村と「防災パートナーシップに関する協定」を締結しており、各自治体と防災情報の発信や防災活動に取り組んでいます。この一環として各市町村の防災担当者との情報交換を目的とした「第2回防災パートナーシップ会議」を開催しました。

去年12月22日、オンラインを含め県内32自治体が参加した会議では、まず始良市の岸園克己危機管理監が5月に始良市で行われた県総合防災訓練について報告しました。年1回、県内の自治体が持ち回りで行っている防災訓練ですが、始良市では新型コロナウイルス感染症の拡大等で、準備を進めていた訓練が2度にわたり、直前になって中止に追い込まれています。岸園管理監はそうした経緯や、当日のトラブル対応、民間企業と協力したドローンによる避難呼びかけの事例を紹介しました。

続いて宇検村からは、昨年6月20日夕方から断続的に発生した線状降水帯の対応について報告がありました。宇検村では午後6時半すぎに線状降水帯発生情報が出され、日没と共に河川氾濫や土砂崩れなどの情報がひっきりなしに役場に寄せられました。



▲昨年6月の大雨で氾濫した宇検村の名柄川

宇検村役場防災担当の俊岡秀人さんは災害対策本部を設置してから、避難指示を拡大するなど息つく間もなく対応を迫られたことや、役場自体も浸水し混乱したこと、そして殺到するマスコミ対応に追われたことなど、被災時の動きを時系列で報告した後、宇検村の事例をもとに、大きな災害時の危機管理のあり方について参加者が意見交換しました。

最後にMBCから地上デジタル放送波を活用した災害情報伝達手段「IPDC」について説明をしました。IPDCはテレビの放送波を使用して各家庭に防災、災害情報を一斉伝達するもので、MBCは今後も研究や実験を進めていきます。



▲MBC社内で行われたIPDC実験の様様



▲始良市 岸園克己 危機管理監による事例報告

## 防災パートナーシップ連携番組

### ラジオ番組

#### 「ゆうぐれエクスプレス」

毎月第1・第2金曜日  
18時35分ごろ放送

防災担当者が電話出演して、わが街の防災の取り組みを紹介しています。



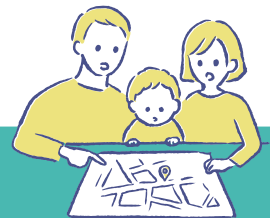
▲担当 城光寺剛アナウンサー

### テレビ番組

#### 「かごしま防災スイッチ」

毎週土曜日  
12時55分から放送

過去の災害映像や防災に関する知識、県内自治体の防災取組を紹介



▲県総合防災訓練 昨年6月放送



MBCラジオは今年2月、阿久根・川内・大口の3つのAM中継局の運用を休止します。

このため北薩エリアではAMラジオが入りにくくなるところがあります。音質の良いFMラジオ(周波数93.7メガヘルツ)でMBCラジオをお楽しみください。

## FM放送の特徴・メリット!

POINT1  
ステレオ放送

POINT2  
クリアな音!  
雑音が少なく聴きやすい

POINT3  
建物の中でも受信しやすい

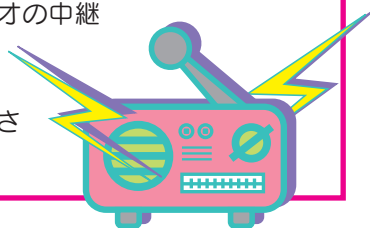
※エリア内であっても地形や建物の影響により、電波が遮られるなどして聴取できない場合があります。

# MBC ラジオを FMで!



みんみ

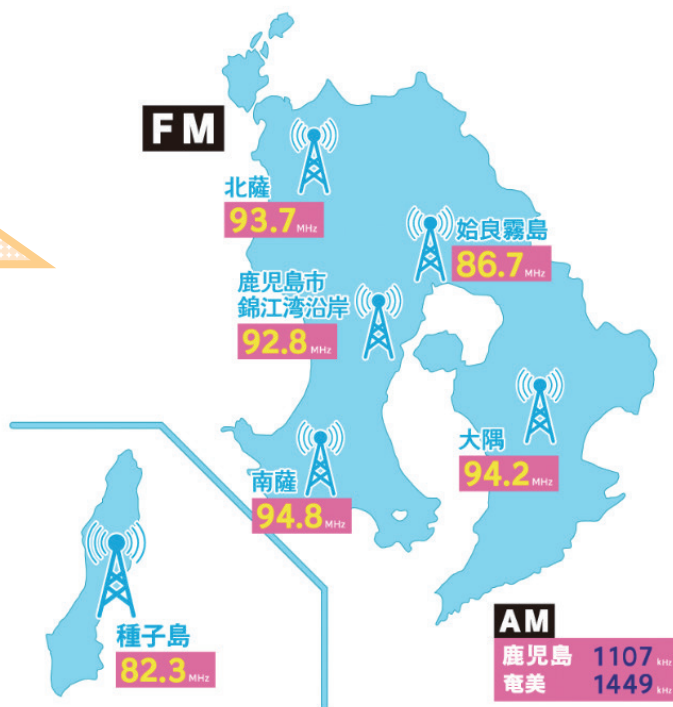
MBCラジオは全国の民放AMラジオ43局とともに2028年までにFM局になることを目指しており、今回の3つのAM中継局の運用休止は、AM放送をやめた時にどのような影響が出るかを検証するためのものです。AMラジオに比べてFMラジオは音質がよく海外からの電波の混信にも強いという特徴があります。またAMラジオは中継局が海辺にあることが多く、地震や津波があった場合に中継局が被災する恐れがありますが、FMラジオの中継局は山の上など高い場所に中継局があり災害に強いとされています。



FMでMBCラジオを聴くにはワイドFMの周波数に対応したラジオが必要です。

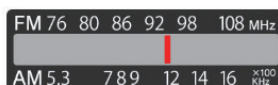
お持ちのラジオが95.0メガヘルツまでの周波数に対応しているかご確認ください。

またスマートフォンやアプリ・パソコンでラジオが聴ける無料サービス「radiko」でMBCラジオを聴くことができます。タイムフリー機能で過去1週間以内の番組も聴くことができます。



### ワイドFM対応のラジオ

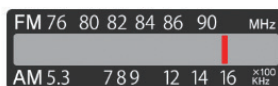
FMが95MHzまであるラジオ



○ 受信できます

### ワイドFM未対応のラジオ

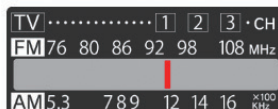
FMが90MHzまでのラジオ



× 受信できません

(始良霧島、種子島は聴取可能)

アナログテレビ1~3chが聴けたラジオ



○ 受信できます



# 県地区対抗女子駅伝

1月28日(日)  
午前10時  
**号砲!**

県内の女性ランナーのレベルアップを目的に、MBC創立35周年を記念して1988年に始まった鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会、今年は1月28日(日)に行われレースの様子はMBCのラジオ・テレビ・インターネットで放送します。県内12地区、各チームの横顔を紹介します。

## 1 鹿児島



故障の選手も少なく継続的に練習に取り組んできました。これまでの想いを胸に駆け抜けます。We will go together!

## 2 指宿



昨年はオープン参加でとても悔しい思いをしましたが、今年は高校生がそろい出場できることをうれしく思います。

## 3 川辺



中学生もたくさん加わり明るく元気なチームです。Bクラス優勝を目指し「川辺チームきばっど!」

## 4 日置



高校1・2年生が中心となる若いチームです。万全の状態で行き届いた総合優勝を目指してがんばります。

## 5 川薩



上位争いに食い込むため切磋琢磨して高めあってきました。中学生の元気、高校生の安定感、一般の粘り強さで精一杯走ります。

## 6 出水



パリ五輪出場を決めた一山選手の走りに感動と勇気ももらいました。麻緒さんに負けないようAクラス死守を目標に全力を出し切ります。

## 7 伊佐



前回大会終了後から毎週水曜日の練習会を継続してきました。Cクラス優勝を目標に伊佐のピンクのタスキをつなぎます。

## 8 始良



三連覇を目指して地元始良に元気・感動を与えられるよう1人1人が全力を尽くしチーム一丸となってがんばります。

## 9 曾於



サポートにまわる選手、応援してくれる家族や職場、地元の方々の思いを黄色のタスキに込めてBクラスという景色を見るためにがんばります。

## 10 肝属



経験豊富な一般、大学生を中心に元気のある中高生がそろいバランスのとれたチーム編成です。昨年の成績を1つでも上回れるよう走りぬきます。

## 11 熊毛



コロナ禍でもこの女子駅伝は開催され私たちに希望を与えてくれました。㊦るしい時こそ! ㊧けない気持ち! ㊨んきにきばれ! ㊩ま㊪

## 12 大島



支えてくださる皆さんに感謝しBクラス復帰、Cクラス優勝を目標に全力で立ち向かいます。嬉しさと楽しみいっぱい第37回大会です。

